

	総合評価割合	0	0	70	0	0	0	30	100
評価の要点									
評価方法	評価の実施方法と注意点								
試験									
小テスト	適宜、小テストを実施する。※達成度評価は”レポート”の評価に反映する。								
レポート	授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)から理解度を評価する。 授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)の完成度を評価する。								
成果発表(口頭・実技)									
作品									
ポートフォリオ									
その他	授業への出席や授業態度等を含め総合的に判断する								

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	科目オリエンテーション ウォータフォールモデルの全体像及び本科目の位置づけ・目的を理解する。 授業で利用するソフト(astah)が使えるようになる。 要件定義の概要、外部設計の概要と「要求仕様の理解」作業を理解する。	講義・演習	
第2回	外部設計の「サブシステム定義・展開」と「画面設計」作業を理解する。簡単な画面の設計ができるようになる。	講義・演習	
第3回	外部設計の「帳票設計」作業を理解する。簡単な帳票の設計ができるようになる。	講義・演習	
第4回	外部設計の「コード設計」作業を理解する。簡単なコード設計ができるようになる。	講義・演習	
第5回	外部設計の「論理データ設計」作業を理解する。簡単なデータの正規化とER図の作成ができるようになる。	講義・演習	
第6回	外部設計の「外部設計書の作成」と「デザインレビュー」作業を理解する。簡単な外部設計の作業ができるようになる。	講義・演習	
第7回	内部設計の概要と「外部設計書の理解」と「機能分割・構造化」作業を理解する。	講義・演習	
第8回	内部設計の「機能分割・構造化」作業を理解する。簡単な構造設計としてフローチャート作成作業ができるようになる。	講義・演習	
第9回	内部設計の「物理データ設計」の作業について理解する。	講義・演習	
第10回	内部設計の「入出力詳細設計」の作業について理解する。入力・出力両方の性格を持っている画面を中心に設計を理解する	講義・演習	
第11回	内部設計の「内部設計書の作成」と「デザインレビュー」作業を理解する。	講義・演習	

第12回	プログラム設計の「構造化設計」の作業について理解する。 サブシステム(またはプログラム)に対し、構成するモジュールに分解する。	講義・演習	
第13回	システムの品質を確保する為の、「テスト計画」の作業について理解する。 ディシジョンテーブルの作成を体験し、理解できるようになる。	講義・演習	
第14回	課題解決型授業1	遠隔授業 実施時期:1期	別途提示
第15回	課題解決型授業2	遠隔授業 実施時期:3期	別途提示